

社会で目指していることは？

先輩たちが、

コミュニケーション学科で

# COM

お金を知り、世の中を知る。会計士を目指しています。

コミュニケーション学科2年  
**高野 凜**  
福井商業高校出身

日商簿記検定に合格したくて入学しました。お金の仕組みは世の中の仕組みです。簿記と地域経済を同時に学べるのが面白いと思っています。



取材していく面白さ。将来は、人と関わる仕事に。

コミュニケーション学科2年  
**南部隆虎**  
勝山高校出身

フィールドワークで地域の人に取材する時間が楽しいです。地元の人と関わっていく中で、地元のためにできることが見えてきたらいいと思います。

いろいろな人を、まとめていく力は、国際社会でこそ活きる。

コミュニケーション学科2年  
**菱川 敬吾**  
鯖江高校出身

グループワークで企画を立てる面白さに出会いました。いろいろな思いをまとめて一つにする力は、きっと必要になります。



地域課題解決の学びを、地元で活かしたい。

コミュニケーション学科2年  
**岩佐 菜々花**  
武生高校出身

先日、越前市長が地域課題について語る授業がありました。今、学んでいる課題解決のプロセスは、将来、あらゆる仕事で活かせると感じています。



「届く言葉」を身に付けて、英語を使うステージへ。

コミュニケーション学科2年  
**川津 快人**  
丸岡高校出身

対話力を高める「異文化理解」や、話すための細かな技術を学ぶ「英語音声学」など、英語の本質を学べる時間がここにはあると思います。



# だから私は、仁愛大学のコミュニケーション学科で学んでいます。

# COM



地域に貢献すること。

情報を駆使すること。

その先にある何か。

コミュニケーション学科3年  
**上田美邦**  
丸岡高校出身

高校時代は、近隣の清掃や祭りの準備など、地域のボランティア活動に参加していました。歳の離れた地域の人たちと何気ない会話をするのが楽しかったです。進学の際には、地域課題を解決するカリキュラムがあると知り、仁愛大学のコミュニケーション学科へ。入学後に見えてきたのは、情報整理の面白さでした。実はもともと数学はあまり好きではありませんでしたし、PC作業もその類と捉えているところがありました。しかし、データとは、目的に基づいて整理することで、そこから何かの意味が読み取れたり、結論づけたりすることができると知りました。今、ゼミでは社会学とジェンダーを学んでいます。この分野にもすごく興味があるわけではありませんが、多様な考えを持つ方と関わることで、将来、自分のしたいことが見つかるかもしれないと思っています。

Have a look! ↓



「なるっさ!ALLYえちぜん」の活動に参加。武生中央公園の清掃を行いました。

### 時代が求める、あなたが求める、コミュニケーション力がここで！

地域・組織の課題を解決する  
企画・マネジメント力

**ビジネスコース**

[免許&資格]  
簿記、英検・観光英検、ITパスポート、  
社会福祉主事(任用資格)

多様化する社会・文化をとらえる  
調査・分析力

**社会・文化コース**

[免許&資格]  
社会調査士、ITパスポート、簿記、  
英検・観光英検、社会福祉主事(任用資格)

国際社会で役立つ  
実践的英語力

**国際英語コース**

[免許&資格]  
中学校・高等学校教諭一種免許状(英語)、  
TOEIC®、英検・観光英検、ITパスポート、簿記、  
社会福祉主事(任用資格)



# COM

## コミュニケーション学科 卒業生インタビュー



在学中にいろいろなことに興味を持ったことが、  
市役所職員としての現在、未来につながっている。

### ——地方公務員を志望した理由は？

入学した頃から地元で役に立つ仕事がしたいと志望していました。その後、「公共政策」の授業で越前市職員の方々に前に意見を発表し、FUKUI SDGs AWARDSの運営やゼミの活動を通じて市職員の方々と関わるなかで、公務員を目指すなら越前市役所と考えるように。特に仁愛の先輩で社会福祉課(当時)の波多野翼さんの活動は参考になりました。

### ——いまどのような仕事をしていますか？

長寿福祉課では、高齢者の健康づくりや介護保険事業に関する業務を行っています。私がいま主に担当しているのは、福祉用具の貸し出しや購入、住宅改修に関する業務です。相談に来られたご家族の方にどのようなサポートが可能かを説明し、少し安堵の表情をされたときなどやりがいを感じます。

### ——学科での学びや活動が役立っている点は？

SDGsやダイバーシティについて学んだことで、時事問題に強くなりました。また、地域で活動するうちに、年齢の離れた方も自然に会話ができるように。市役所に入庁してから「あれ？ 仁愛にいたよね？」と声をかけられたことも何度かありました。在学中にいろいろなことに興味を持ったことで、長寿福祉課の業務にも意欲がわきました。

### ——今後の抱負を教えてください。

まずは現在の課に関する知識を増やし、高齢者さんやご家族、事業者さんとのやりとりをしっかりと。市役所では3~4年で異動があるので、それまでに頼れる存在になりたいです。北陸新幹線越前たけふ駅が開業されるのでブランド戦略課や、在学中に取り組んだFUKUI SDGs AWARDSやダイバーシティ、獣害対策の活動につながる市民協働課や政策推進課、農政課の業務にも携わってみたいと思っています。

越前市 市民福祉部 長寿福祉課

田中 竜喜

コミュニケーション学科  
2022年3月卒業



越前市職員組合によるダイバーシティ推進の取り組みに参加。右端が先輩の波多野翼さん。



FUKUI SDGs AWARDSを継続するため、活動紹介と実行委員募集を行い、後輩に引き継ぎました。



越前町ヶケ平で水仙を獣害から守る活動にも参加。獣害対策機器の製作・設置に取り組みました。



越前市男女共同参画センターのイベントで、SDGsの活動の実践報告とディスカッション。

## Department of Communication × Action/Thinking/Teamwork コミュニケーション学科だからできること。

3つのコース・多様な専門分野のゼミがあるコミュニケーション学科だから、  
地域社会や国際社会とつながり、経験できる学びも多彩です。

### 「越前市広報」で地元の魅力をPR //

来年の大河ドラマ・北陸新幹線延伸に向け、越前市を盛り上げる

来春開業の北陸新幹線「越前たけふ駅」をPRしようと、升田ゼミ3年生が「越前市広報」5月号の表紙を撮影しました。升田ゼミでは昨年度も、2024年放送のNHK大河ドラマ「光る君へ」の主人公・紫式部ゆかりの地として越前市を盛り上げようと、「越前市広報」1~3月号に「しきぶだより」と題した記事を掲載。人の心に届く、人の心を動かす情報発信の姿勢は、先輩から後輩へ受け継がれています。



### LGBTQ+に関する活動をデザインで支援 //

越前市「パートナーシップ宣誓書受領証」のデザインを担当

県内初のパートナーシップ制度が2022年10月に越前市で導入されました。吉村ゼミ「性の多様性デザインプロジェクト」では、宣誓手続きをしたカップルに渡される「パートナーシップ宣誓書受領証」のデザインを担当。越前市の花である菊をモチーフに、形や色で多様性を表現しました。デザインに取り組んだ学生は、導入記念イベント「にじいろ写真撮影会」にも参加し、メッセージを送りました。



### 武生西小で防災ワークショップを実施 //

我が家の言語で、自分と自分の家族を守るためのマニュアルを作る

2022年11月、外国人児童も多い武生西小学校で、安彦ゼミの学生が「防災ワークショップ：我が家の緊急マニュアル 大雨編」を実施しました。学生は5月に企画を立案し、越前市地域貢献活動支援補助金を受け、越前市防災危機管理課や越前市教育委員会と入念に打ち合わせを行い、授業計画を立てました。児童たちも、自分と自分の家族を守るためのマニュアル作り真剣に取り組んでくれました。



### よりよいまちづくりに学生の意見を //

越前市公式LINE始動に向け、市職員と学生が意見交換会を実施

越前市公式LINEの始動に向け、2022年8月、越前市総務部情報政策課職員と学生による意見交換会が実施されました。市公式LINE担当の加藤菜摘子さんは本学科の出身。参加した学生たちは、市公式LINEにあると嬉しい機能やサービス、デザインなどを付箋に書き、ホワイトボードにまとめました。より市民に寄り添ったサービスが提供できるよう、卒業生と在学生在が協力し合う意見交換会になりました。



### フィールドワーク演習(国際交流) //

充実した事前指導・内容に富んだ現地研修で、積極的に交流できる

コロナ禍でオンライン実施となっていたフィールドワーク演習(国際交流)で、現地研修を再開しました。参加者は、現地の学生・社会人との交流に備える事前指導を何回も受け、2022年9月7日~21日、米国カリフォルニア州立大学フラトン校へ。研修を終えた参加者は「事前指導が充実していた。現地では毎日違う刺激があり、多くの人と積極的にコミュニケーションがとれた。」と話していました。



### 語学検定受験支援表彰式を実施 //

学科独自の表彰と助成で、継続的な語学学習と検定試験受験を支援

コミュニケーション学科では、語学検定試験受験支援制度を設けています。学内でTOEIC® IP Testを受験し、各学年×3段階の目標スコアを達成した人には、受験料の50%、75%、100%を助成。また、入学後にTOEIC®公開試験で一定のスコアを達成した人、実用英語検定試験で2級以上に合格した人などには検定試験テキスト等の書籍を進呈。2022年度は前期・後期でのべ38名が表彰されました。

